

度月 生涯研修抄録

動かして治す顎関節症

松本 憲

(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔病態) (制御学講座口腔外科学第二教室准教授)

歯科疾患の中で顎関節症の占める割合は決して少なくない。その治療は従来のプリント療法と薬物療法が主体であり、病態を含め治療法の科学的な検討はされていなかった。最近こそ顎関節症は顎関節の疾患であることが認識されているが、それまでは根拠に乏しい治療が行われることも多く、怪しげなマッサージ情報が入り交ぜられていた。その多くは、顎関節症になると体の多くの部位がおかしくなり、時には精神的にも異常をきたすというものであった。原因は不良補綴物、わずかな咬合の異常、悪習癖等であり、治療は「咬合を正しくする」として元に戻すこととされた。しかし、MR検査が普及した結果、咬合が原因で顎関節症が起ることは判明し、治療の目的は咬合の復元ではなくADLの改善であることが徐々に認識されるようになってきた。治療法もプリント療法に加えて、咬合調整術、鏡視下剥離術、関節洗浄術が行われている。

黒鯛は大阪湾一帯に多く生息し、和泉と淡路の間の海を古称である茅渚海(ちぬのうみ)から関西ではチヌと呼ばれる。多くの釣り人が磯釣り、防波堤の落とし込み釣



リレーエッセイ 274

年なし

築谷 康二 (吹田市)

り、エビ撒き釣りや筏カセ(小舟)での力釣り、釣り餌の魚で釣る。私は力釣り釣りで狙う。

力釣りとは湾内にかけてられた筏やカセに渡してもらい、撒き餌のダンゴでチヌを筏の下に集め、1.2〜1.8mの短竿で刺し餌をダンゴに包み海底まで落としチヌの魚信をとりあげるといって釣る。チヌはほぼ10年で40〜50cmに成長するといわれ、それ以上大きくなるのに何年かかるか、年を数えないことから50cmを超えるチヌのことを畏敬の念を込めて「年なし」と呼ぶ。なせ相手は10年以上弱肉強食の自然界で生き延びてきた強者、一筋縄ではいかない。私

が、さらに近年では理学療法が治療の主体となりつつある。演者は外科的治療に加えて、20年来リハビリを中心とする保存的治療を行ってきた。その中で、顎関節症は急性期の病態とは異なるので、患者さんに自分の病態を理解して頂き、自分で症状をコントロールする手段を教える、自分で治療をして頂くことが肝要である。

ご理解頂き易いように顎関節の解剖、軟体を用いた病態の説明、診察の手順、理学療法と関節モビライゼーション法についてはビデオで説明する。顎関節症は急性期の病態とは異なるので、患者さんに自分の病態を理解して頂き、自分で症状をコントロールする手段を教える、自分で治療をして頂くことが肝要である。

4月14日から21日にかけて3地区で総会や診療報酬改定新点数説明会が開かれた。府内11地区の総会と説明会はすべて終了した。地区説明会参加者は合計504人。

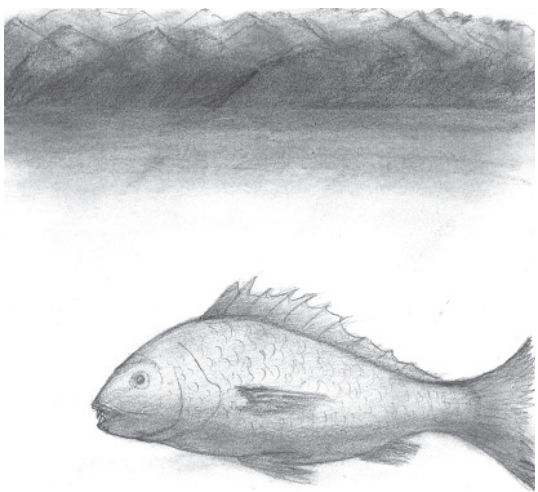
東大阪・八尾・柏原 三島地区は15日、茨木市福祉文化会館で吉田裕志社長を講師に点数説明会を開き、40人が参加した。

三島地区は4月18日、茨木市内の東小学校区老人会で「お口健康教室」を取り組んだ。60代から80代まで41人が参加。2月に続き3回目。

講師を務めた今井彰先生は「噛むこと、話すこと、脳を活性化させることが老後の生活の質を高める」と述べ、日常の口腔ケアの重要性を訴えた。

講演後、参加者を対象に歯科健診を実施した。

東大阪・八尾・柏原 三島地区は15日、茨木市福祉文化会館で吉田裕志社長を講師に点数説明会を開き、40人が参加した。



絵 藤田 進 (河内長野市)

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

「保険でよい歯科医療を大阪連絡会第3回総会市民講座「食卓の向こう側に見えるもの―口は命の入り口、心の出口」

日時 5月20日(日) 午後2時30分〜4時30分 会場 M&Dホール 会費 無料

講師 佐藤弘氏 (西日本新聞社編集委員)

「歯科外来診療環境体制加算」の施設基準に係る研修会 内容 ①偶発症に対する緊急時の対応 ②医療事故 ③感染症対策等の医療安全対策

日時 5月26日(土) 午後7時〜9時 講師 原田文司氏 (大阪大学大学院歯学研究科口腔外科学第一教室助教)

会場 M&Dホール 会費 千円 定員 100人(要事前申込み)

※「修了証」を参加者名で当日に発行します。参加資格は会員本人に限定(代理は不可)。開催途中に入退場の場合、修了証は発行いたしません

南河内地区 臨床医のための歯周治療 日時 5月26日(土) 午後5時〜7時

会場 保険医会館 定員 50人 講師 廣田阿佐緒氏 (六甲アイランド病院歯科口腔外科部長)

会費 会員無料、未入会者1万円

5月度生涯研修 痛くない局所麻酔法―その要点は2つ―

日時 5月27日(日) 午前10時〜午後1時 会場 M&Dホール 定員 100人

講師 佐藤宏氏 (愛媛県新居浜市開業)

会費 会員3千円、未入会者1万円

社保講習会 第1回 6月2日(土) 午後6時〜8時

内容 ①初診料、医学管理、検査・画像診断、処置、在宅第2回 7月21日(土) 午後6時〜8時

内容 ①手術、歯周疾患、歯冠修復・ブリッジ、有床義歯 M&Dホール 定員 100人

講師 社保研究部講師団 会費 会員無料、未入会者1万円

「在宅療養支援歯科診療所」の施設基準に係る研修会 内容 ①高齢者の心身の特性 ②口腔機能の管理 ③緊急時対応等 日時 6月16日(土) 午後7時〜9時 会費 千円 講師 小正裕氏 (大阪歯科大学高齢者歯科学講座教授)

共催 日本老年歯科医学会 会場 M&Dホール 定員 100人(要事前申込み) ※「修了証」を参加者名で当日に発行します。参加資格は会員本人に限定(代理は不可)。開催途中に入退場の場合、修了証は発行いたしません

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です ※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。